

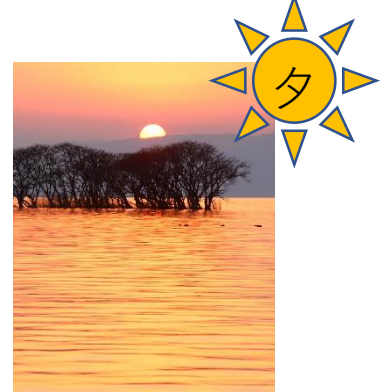


# 朝日or夕日 あなたはどっち派？

びわ湖を望む入浴施設のご紹介  
～びわ湖と一緒に、朝焼けや夕焼けの絶景を楽しもう～



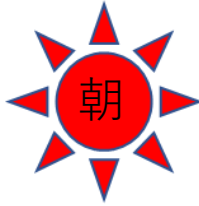
琵琶湖の西側から見る朝日



琵琶湖の東側から見る夕日

滋賀県が誇る日本最大の湖・琵琶湖は、その時々で美しい景観を見せ、多くの人々を魅了しています。今回は、そんな琵琶湖の絶景を楽しむことができる入浴施設をご紹介します。琵琶湖の西側からは朝日、東側からは夕日を見ることができます。琵琶湖とお日様が作り出す絶景をお楽しみください。

## ①最上階に露天風呂！琵琶湖の景色を独り占め 「おごと温泉 湯元館」



月心の湯

琵琶湖の西に位置するおごと温泉は、比叡山の伝教大師、最澄によって開かれ、大正時代には本格的な温泉地として開発され現在に至ります。辺り一帯には多くの旅館・ホテルが建ち並び、それぞれ趣向を凝らしたおもてなしをしています。その中の一つ、「おごと温泉 湯元館」では7つの風呂を楽しむことができます。

### ◆「月心の湯」は最上階にある露天風呂！

7つの風呂の1つ、「月心の湯」は湯元館の最上階に作られた露天風呂。琵琶湖はもちろん、近江の絶景を開放感たっぷりの場所で独り占めできます。日替わりの男女交代制で、朝5時から入浴が可能で、朝焼けを見ながらの入浴も楽しめます。ほかにも、豊かな自然に囲まれて広々とした露天風呂「湯幻逍遥」や、「湖望の湯」「山望の湯」などの湯があり、それぞれに違った景色を堪能できます。

### ◆檜風呂付きの客室で、誰にも邪魔されない贅沢なひとときを

湯元館には全部で9タイプの部屋があり、それぞれ趣向を凝らした内装や調度品、異なる景観でお楽しみいただけます。その1つ、月心亭は室内に温泉を配した檜風呂を備え付けており、人の目を気にせず贅沢なひとときを満喫できます。

●住所：大津市苗鹿2丁目30-7

●アクセス：＜公共交通機関＞

JR「おごと温泉駅」より車で約5分

※送迎も行っています。詳しくはお問合せください。

＜車＞

名神京都東ICより西大津バイパス経由で約20分

●料金：20,600円～（月心亭、2名1室利用時、1泊2食付）

●入浴時間：＜宿泊＞ 5：00～11：00、14：00～24：00

＜日帰り＞ 11：00～21：30

●問合せ先：おごと温泉 湯元館 TEL：077-579-1111

●URL：<https://www.yumotokan.co.jp/>



月心亭

## ②延暦寺で朝焼けを！精進料理や修行体験も楽しめる 「延暦寺会館」



湖側の部屋から見える朝焼け



大浴場



修行体験

ユネスコ世界文化遺産に登録されている比叡山延暦寺。その宿坊である延暦寺会館は一般の方の宿泊が可能です。宿坊は2005年にリニューアルしており、お寺の宿坊と聞いて一般的に思い浮かべる簡素なイメージとは異なり、新しくきれいな施設です。

### ◆2つの大浴場や客室から絶景を堪能！

延暦寺会館には2つの大浴場（満天の湯・満月の湯）があり、どちらも湯船につかり旅の疲れを癒しながら琵琶湖を望む大パノラマをお楽しみいただけます。客室も琵琶湖に面している部屋が多くあり、早起きをすれば琵琶湖から顔を出す朝焼けを見ることができます。

ほかにも、車で訪れる際に通る比叡山ドライブウェイからの景色など、見どころ満載の場所です。

### ◆お寺ならではの体験プログラムが充実！

延暦寺会館では、宿泊者に向けた様々な体験プログラムを用意しています。中でもオススメなのは「朝のお勤め」。延暦寺会館の宿泊客限定で、通常の巡拝時間よりも前に根本中堂を訪れ、お坊さんによる読経と法話を聞くことができます。朝の澄んだ空気の中、荘厳な雰囲気漂う延暦寺を歩いて、心身ともにリフレッシュしてください。他にも修行体験として「坐禅」や「写経」の修行体験も用意しているので、じっくりと自分自身を見つめなおせます。

また宿泊の食事は精進料理を用意。比叡山延暦寺の精進料理は奈良時代から仏門に帰依する人々の間で食されており、素材を無駄なく調理することで、生命の尊さを重んじる料理です。このように延暦寺会館では宿坊ならではのおもてなしを存分に楽しむことができます。

※根本中堂は現在改修中ですが、朝のお勤めは行っています。

●住所：大津市坂本本町4220（比叡山延暦寺内）

●アクセス：＜公共交通機関＞

JR「比叡山坂本駅」または京阪電車「坂本比叡山口駅」よりバスで坂本ケーブル乗り換え、終点で下車後徒歩16分

＜車＞

（大阪・神戸各方面から）

名神高速「京都東インター」より「比叡山ドライブウェイ」経由

（名古屋方面から）

名神高速「栗東インター」より「琵琶湖大橋」「奥比叡ドライブウェイ」経由

●料金：17,300円～（1泊2食付）

●入浴時間：＜宿泊＞16：00～22：00

＜日帰り＞なし

●各種体験：＜朝のお勤め＞

時間：6：30～（5分前までに根本中堂に集合）

場所：総本堂根本中堂

料金：無料（宿泊者のみ体験可能）

＜座禅体験＞

時間：11：00～、14：30～（体験時間約60分）

料金：1,080円（1人）

※要事前予約、2人以上から開催

＜写経体験＞

時間：要相談（体験時間約90分）

料金：1,080円（1人）

※要事前予約

●問合せ先：延暦寺会館 TEL：077-579-4180

●URL：<http://syukubo.jp/>



阿弥陀堂

### ③全室レイクビュー！ガラス張りの大浴場から夕焼けを楽しむ 「かんぽの宿 彦根」



対岸に沈む夕焼け

彦根市にある「かんぽの宿 彦根」は、2013年に全館リニューアルした宿泊施設。琵琶湖のさざ波が打ち寄せる湖岸に立ち、晴れた日には湖に浮かぶ竹生島や多景島、さらに伊吹山を望む絶景の宿です。

#### ◆大浴場はガラス張りの展望風呂！伊吹山麓で採れた薬草を使ったお風呂も人気

6階にある温泉大浴場は、ガラス張りの展望風呂となっており、琵琶湖のパノラマが目の前に広がります。夕方になると琵琶湖の対岸に沈む夕焼けを楽しむことができます。ここの温泉は「彦根千乃松原温泉」と名前がついた天然温泉（単純温泉、加水加温、循環ろ過、塩素系薬剤注入、一部真湯使用）で、神経痛や筋肉痛、疲労回復など様々な効果があると言われています。

また同じく大浴場には、伊吹山麓で採れた薬草を使った「伊吹薬草湯」もあり、利用者に人気です。シャクヤクやハッカなどの薬草をしっかりと乾燥させ、粉碎し混ぜ合わせたものを袋に詰め、浴槽の中に入れてあります。薬草の香りが体を包んでリラックス効果があり、冷え性・腰痛・肩のこりなどで悩んでいる方に利用していただきたいお風呂です。



伊吹薬草湯

#### ◆全客室がレイクビュー！客室からも夕焼けが楽しめる

かんぽの宿 彦根は和室、洋室合わせて41室あり、そのすべてが琵琶湖を望むレイクビューとなっており、大浴場だけでなく、客室からも琵琶湖の対岸に沈む夕日を楽しむことができます。また客室によっては琵琶湖だけでなく、伊吹山や琵琶湖に浮かぶ多景島、さらには対岸の比良山系のパノラマ景色を望むことができる眺望抜群の部屋もあり、宿泊者を魅了します。



景観のよい和室（12畳）  
右の窓からは伊吹山が、  
左の窓からは多景島や比良山系の  
パノラマ景色を望むことができる

●住所：彦根市松原町3759

●アクセス：＜公共交通機関＞

JR「彦根駅」より車で約5分

※無料送迎バスあり。時刻表など詳しくは  
お問合せください。

＜車＞

名神高速道路彦根ICから国道8号経由で約10分

●料金：11,400円～（1室2名以上利用、1泊2食付）

●入浴時間：＜宿泊＞11：00～24：00、5：00～9：00

＜日帰り＞11：00～21：00（受付20：00まで）

●問合せ先：かんぽの宿 彦根 TEL：0749-22-8090

●URL：<https://www.kanponoyado.japanpost.jp/hikone/index.html>

#### ④全室に客室露天風呂完備！「美人の湯」につかりながら夕焼けを堪能 「旅館紅鮎」



客室露天風呂から夕焼けが堪能できる

長浜市にある湖畔の一軒宿「旅館紅鮎」は、奥びわ湖の景色が一望できる旅館です。ラウンジには水辺を泳ぐ野鳥を観察するための望遠鏡があり、自然を満喫できる空間に心癒されます。この旅館で使われている温泉は「美人の湯」として知られる尾上温泉の源泉が引かれており、湯上りにはお肌がつるつるしているのを感じることができ、保温効果にも優れています。

#### ◆自室で湯船につかりながら夕焼けを堪能

全15部屋ある客室は、そのすべてに露天風呂がついています。露天風呂の造りは、客室によって「御影石」「信楽焼」「檜」の3種類あり、追加料金を払えば宿泊する部屋を指定することもできます。どの露天風呂からも琵琶湖が一望でき、自分だけの空間で奥びわ湖に沈む夕焼けを見ることができます。

客室の露天風呂は源泉かけ流しなので、「美人の湯」の効果により感じるすることができます。

※源泉の温度が低いため、入浴の際は事前にお湯を沸かす必要があります。



307号室「出愛」と、  
備え付けの信楽焼の露天風呂

#### ◆夕食には人気の近江牛をふんだんに使った食事を！

「旅館紅鮎」の料理は、どれも地元食材をふんだんに使用しています。中でもオススメなのが「近江牛づくしプラン」。名前の通り近江牛をふんだんに使用しており、豆乳しゃぶしゃぶ、ローストビーフ、握り寿司など多様なメニューを一度に食べることができます。三大和牛の1つとも言われる近江牛を、心ゆくまで味わってください。



人気の近江牛づくし

- 住所：長浜市湖北町尾上312
- アクセス：<公共交通機関>  
JR「高月駅」より車で10分  
※無料送迎バスあり。時刻表など詳しくはお問合せください。  
<車>  
北陸自動車道「長浜IC」より約20分
- 料金：25,500円～（1室2名利用、「近江牛づくしプラン」1泊2食付）  
※お部屋指定の場合、追加料金5,940円
- 入浴時間：<大浴場> 11：00～24：00、6：00～9：30
- 問合せ先：旅館紅鮎 TEL：0749-79-0315
- URL：<http://www.beniayu.com/>

## ⑤露天風呂から見えるきれいな夕焼け空！食事も充実の本格日帰り温泉 「長命ずいかくの湯」



長命寺港から見える夕日

日本最古の巡礼道である西国三十三所の第三十一番札所・長命寺のふもとに位置する「長命寺ずいかくの湯」は、県内随一のラドン含有量を誇る健康長寿の天然温泉・サウナと、四季折々の近江の恵みを活かしたお食事が堪能できる本格日帰り温泉施設です。隣接する長命寺港からは、夕日の絶景が楽しめます。

### ◆7つの浴槽と2つのサウナが楽しめる！

#### 安土桃山の黄金の茶室を模したサウナも

ここでは健康に良いとされるラドンを多く含んだ温泉に入ることができます。源泉掛け流しのラドン蒸気浴槽もあるので、ゆっくりとつかって疲れを癒してください。7つの浴種はほかに高濃度炭酸泉・寝ころび湯・打たせ湯などがあります。また檜や信楽焼で造られた露天風呂からは、夕焼け空を楽しめます。

また低温サウナ室「近江天正の間」は、豊臣秀吉が愛した黄金の茶室を模した造り。豪華絢爛な空間でのサウナは他ではできない体験です。丸太小屋風の造りとなっている高温サウナ室と合わせてお楽しみください。



低温サウナ「近江天正の間」

### ◆料理

「長命寺ずいかくの湯」は料理にも力を入れています。長命寺の近くに位置していることもあり、仏教の世界観を九皿に表現した「九曜曼陀羅膳」を提供しています。美しい日本の風景とともに、目で楽しみ、舌で味わい、身体もやすまる『医食同源』のおもてなしをご堪能ください。



九曜曼陀羅膳

●住所：近江八幡市長命寺町65-1

●アクセス：＜公共交通機関＞

JR「近江八幡駅」よりバス乗車、「長命寺」下車すぐ

※JR「近江八幡駅」より無料送迎バスあり。

時刻表など詳しくはお問合せください。

＜車＞

名神高速竜王インターより国道8号線を右折、  
二つ目の川を渡ったすぐの信号東川を左折北進8km

●料金：＜入湯料＞

中学生以上：1,580円（平日）、1,780円（土日祝）

小学生：800円（平日）、900円（土日祝）

※16：00以降はそれぞれ200円引き

※未就学児は無料

＜食事＞

2,980円（九曜曼陀羅膳）など

●営業時間：＜入浴＞10：00～22：00（最終受付21：00）

＜食事＞昼：11：00～15：30、夜：17：00～21：30(Lo20：30)

●定休日：不定休（食事は毎週火曜日休日）

●問合せ先：長命ずいかくの湯 TEL：0748-31-1126

●URL：<http://www.chomei-zuikaku.com/>



朝日が見えるスポットからひと言



おごと温泉観光協会 会長  
金子 博美さん

「琵琶湖の対岸からの日の出は、オレンジ色になった湖面に映る太陽も見られて絶景です。ぜひ早起きしてご覧いただきたいです。」



夕日が見えるスポットからひと言



長命ずいかくの湯 COO兼総支配人  
定賀 徳夫さん  
さだか

「琵琶湖の向こうに沈む夕日が、時間を追うごとに琵琶湖を染める様子は圧巻。それを湯船に浸かりながら眺めるのは最高です。ぜひお越しください。」

## ■観光キャンペーン開催中！！ぜひ滋賀県にお越しください！！

滋賀県では、2018年7月15日（日）から12月24日（月・祝）まで、「虹色の旅へ。滋賀・びわ湖」と題した観光キャンペーンを開催中です。滋賀県全域を会場とする観光キャンペーンで、320を超える地域観光プログラムの展開や、話題性のあるイベントの開催などを通して、滋賀県の7色の魅力（歴・食・遊・癒・観・買・美）に出会うことができます。

「虹色の旅。滋賀・びわ湖」特設サイト  
<https://www.biwako-visitors.jp/niji-shiga/>



虹色の旅へ。  
滋賀・びわ湖